



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小澤 惠二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	9,673	△5.0	2,917	△0.1	2,953	2.9	2,012	△0.8
2020年3月期第2四半期	10,184	△22.1	2,919	△14.8	2,869	△17.9	2,027	△20.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,398百万円(△6.6%) 2020年3月期第2四半期 1,498百万円(△17.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	75.88	—
2020年3月期第2四半期	74.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	31,646	25,629	81.0
2020年3月期	33,039	25,327	76.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 25,629百万円 2020年3月期 25,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	23.50	—	25.00	48.50
2021年3月期	—	25.00			
2021年3月期(予想)			—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△1.4	6,400	1.6	6,500	4.2	4,450	0.8	168.43

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 今期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が収束していないことから、引き続き当社グループの事業活動及び業績に影響を与えることが予想されますが、2020年5月8日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想は据え置くことといたしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	27,865,318株	2020年3月期	27,856,115株
2021年3月期2Q	1,444,289株	2020年3月期	1,317,653株
2021年3月期2Q	26,520,364株	2020年3月期2Q	27,077,404株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済収縮は継続しているものの、緊急事態宣言の解除後は回復基調にありました。活動制限の緩和やG o T oキャンペーンを利用した人出の増加などにより消費は小幅に増加し、世界的な自動車販売台数の回復を背景に輸出も増加傾向になりましたが、諸外国の経済活動の再開が鈍く、緩やかな回復にとどまっています。新型コロナウイルス感染症拡大の長期化が懸念される中で企業の設備投資の動きは慎重姿勢が強まりました。

海外では、米中貿易摩擦の長期化による景気低迷に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により世界的に経済活動が制限された影響を強く受け、消費需要は急減速しました。中国において製造業は生産稼働が復旧したものの、国内外ともに感染収束時期が見通せない中、再拡大の不安も出てきており予断を許さない状況が続いています。

当社グループを取り巻く事業環境は、5G（第5世代移動通信システム）の商用化に向けた整備が進み、基地局、データセンター等のインフラ、及び高機能電子デバイス向けのプリント基板及び半導体パッケージ基板の需要は増加しましたが、米中貿易摩擦及び諸外国の経済活動停滞により、自動車産業やスマートフォン市場の低迷は継続しました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同期比
売上高	10,184百万円	9,673百万円	5.0%減
営業利益	2,919百万円	2,917百万円	0.1%減
経常利益	2,869百万円	2,953百万円	2.9%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,027百万円	2,012百万円	0.8%減

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 スマートフォンの販売台数は減少しましたが、5G基地局に使用されるアンテナ用プリント基板や、5G対応の監視カメラ用プリント基板の需要が増加し、ほぼ横ばいに推移しました。

台湾 タブレット、スマートウォッチ等の高機能電子デバイス向けプリント基板の需要増加、及びサーバー向け半導体パッケージ基板が増加し、好調に推移しました。

韓国 半導体市場は回復傾向にあったものの、一部のプリント基板メーカーがHDI（高密度配線）基板事業を撤退したことによる減少分をカバーできず、軟調に推移しました。

装飾分野

日本 自動車業界は回復の兆しはあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響などによる低調傾向は継続し、大幅に減少しました。

中国 自動車部品メーカーの生産稼働は、新型コロナウイルス感染症の影響からは回復基調にありましたが、米中貿易摩擦、環境規制の厳格化影響による自動車販売台数の低迷は継続し、大幅に減少しました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同期比
売上高	9,215百万円	8,566百万円	7.0%減
セグメント利益	3,520百万円	3,394百万円	3.6%減

(装置事業)

自動車部品向けの投資需要が一段落し、大型案件が減少したことで、受注高は大幅に減少しました。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	前年同期比
売上高	953百万円	1,099百万円	15.4%増
セグメント損失(△)	△64百万円	△23百万円	—
受注高	1,764百万円	647百万円	63.3%減
受注残高	2,103百万円	791百万円	62.4%減

(その他事業)

その他事業におきましては、売上高は7百万円(前年同期比54.6%減)となり、セグメント損失は40百万円(前年同期はセグメント損失39百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,392百万円(4.2%)減少し、31,646百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金は増加したものの、受取手形及び売掛金の減少により745百万円(3.1%)減少し、23,503百万円となりました。

固定資産は、主に投資有価証券の減少、繰延税金資産の減少により647百万円(7.4%)減少し、8,143百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,695百万円(22.0%)減少し、6,017百万円となりました。

流動負債は、主に支払手形及び買掛金の減少、電子記録債務の減少、法人税支払いによる未払法人税等の減少により1,354百万円(23.5%)減少し、4,419百万円となりました。

固定負債は、主に確定拠出年金制度への移行に伴う移行金の支払いによる「その他」に含まれる長期未払金の減少により340百万円(17.6%)減少し、1,598百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、買付取得による自己株式の増加、配当金支払いによる利益剰余金の減少、為替換算調整勘定の減少の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ302百万円(1.2%)増加し、25,629百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、11,638百万円と前連結会計年度末に比べ2,728百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に仕入債務の増減額が前年同期と比べ555百万円減少し、売上債権の増減額が前年同期と比べ1,817百万円増加、税金等調整前四半期純利益が前年同期と比べ75百万円(2.6%)増加したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは3,419百万円の収入と、前年同期と比べ収入が1,895百万円(124.4%)の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に定期預金の増減額が前年同期と比べ1,755百万円増加し、有形固定資産の取得による支出が478百万円と前年同期と比べ支出が308百万円減少したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは313百万円の収入（前年同期は1,662百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に配当金の支払いと自己株式の取得により、財務活動によるキャッシュ・フローは834百万円の支出と、前年同期と比べ支出は39百万円（4.9%）の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中期的には海外市場において、5G（第5世代移動通信システム）の本格化に向けてプリント基板向け薬品の販売は緩やかに回復、自動車向け薬品の販売は堅調に推移するものと予想されます。一方、国内市場においては、薬品の販売は微増と予想されます。

このような状況下、既存シェアの維持及び拡大のために、技術サポートの強化に加え、次世代技術に対応した高性能薬品の開発等、顧客ニーズに適合した新製品の早期市場投入を図ります。

今期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が収束していないことから、引続き当社グループの事業活動及び業績に影響を与えることが予想されますが、2020年5月8日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想は据え置くことといたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,929,727	14,861,237
受取手形及び売掛金	8,282,863	6,167,067
商品及び製品	1,563,924	1,392,040
仕掛品	58,190	46,260
原材料及び貯蔵品	454,653	413,596
その他	1,138,508	768,757
貸倒引当金	△178,584	△145,430
流動資産合計	24,249,283	23,503,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,410,259	3,380,015
機械装置及び運搬具（純額）	590,305	783,818
工具、器具及び備品（純額）	475,603	469,121
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	65,927	61,487
建設仮勘定	571,003	219,186
有形固定資産合計	5,635,922	5,436,453
無形固定資産		
その他	40,537	60,551
無形固定資産合計	40,537	60,551
投資その他の資産		
投資有価証券	1,916,422	1,766,363
繰延税金資産	782,095	478,361
その他	415,410	401,424
投資その他の資産合計	3,113,928	2,646,149
固定資産合計	8,790,389	8,143,153
資産合計	33,039,673	31,646,682

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,196,470	694,967
電子記録債務	976,582	681,749
短期借入金	98,738	271,832
1年内返済予定の長期借入金	441,528	480,118
リース債務	11,716	11,975
未払法人税等	807,338	473,407
賞与引当金	419,314	402,925
工事損失引当金	—	4,843
前受金	108,266	134,967
その他	1,713,992	1,262,300
流動負債合計	5,773,947	4,419,089
固定負債		
長期借入金	706,678	769,409
リース債務	87,922	81,865
退職給付に係る負債	67,233	65,922
繰延税金負債	28,038	14,798
資産除去債務	242,321	243,979
その他	806,249	422,025
固定負債合計	1,938,443	1,598,000
負債合計	7,712,391	6,017,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,220,259	1,235,517
資本剰余金	1,172,720	1,176,972
利益剰余金	25,851,911	27,200,888
自己株式	△2,999,938	△3,441,986
株主資本合計	25,244,952	26,171,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,987	95,528
為替換算調整勘定	△14,229	△637,327
その他の包括利益累計額合計	69,758	△541,798
非支配株主持分	12,570	—
純資産合計	25,327,281	25,629,592
負債純資産合計	33,039,673	31,646,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 9 月 30 日)
売上高	10,184,453	9,673,637
売上原価	3,745,660	3,577,404
売上総利益	6,438,792	6,096,233
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,149,431	1,132,084
賞与	342,207	335,184
退職給付費用	65,235	69,517
減価償却費	201,795	213,066
貸倒引当金繰入額	16,857	—
その他	1,743,852	1,429,352
販売費及び一般管理費合計	3,519,381	3,179,206
営業利益	2,919,411	2,917,027
営業外収益		
受取利息	46,471	33,785
受取配当金	17,209	16,704
助成金収入	34,036	29,785
貸倒引当金戻入額	—	27,596
その他	29,342	24,607
営業外収益合計	127,058	132,479
営業外費用		
支払利息	6,619	4,982
為替差損	87,904	36,110
持分法による投資損失	44,606	38,560
その他	38,209	16,749
営業外費用合計	177,339	96,402
経常利益	2,869,130	2,953,103
特別利益		
固定資産売却益	603	2,132
投資有価証券売却益	29,209	—
特別利益合計	29,813	2,132
特別損失		
固定資産売却損	—	1,267
固定資産除却損	4,165	465
減損損失	16,580	—
特別損失合計	20,746	1,733
税金等調整前四半期純利益	2,878,197	2,953,502
法人税、住民税及び事業税	701,790	659,145
法人税等調整額	148,680	281,063
法人税等合計	850,470	940,209
四半期純利益	2,027,726	2,013,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	78	854
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,027,648	2,012,438

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	2,027,726	2,013,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,795	11,540
為替換算調整勘定	△414,927	△500,192
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,533	△125,760
その他の包括利益合計	△529,257	△614,412
四半期包括利益	1,498,469	1,398,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,498,432	1,400,881
非支配株主に係る四半期包括利益	37	△2,000

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2020年 4 月 1 日 至 2020年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,878,197	2,953,502
減価償却費	290,624	298,863
減損損失	16,580	—
のれん償却額	608	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,939	△27,760
賞与引当金の増減額 (△は減少)	59,660	△16,175
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,512,734	2,058
受取利息及び受取配当金	△63,680	△50,490
支払利息	6,619	4,982
為替差損益 (△は益)	83	△3,983
持分法による投資損益 (△は益)	44,606	38,560
固定資産売却損益 (△は益)	△603	△864
固定資産除却損	4,165	465
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29,209	—
売上債権の増減額 (△は増加)	158,841	1,976,275
前受金の増減額 (△は減少)	△15,740	27,203
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△100,902	133,270
仕入債務の増減額 (△は減少)	△178,644	△733,757
前渡金の増減額 (△は増加)	△43,090	81,454
その他	1,046,200	△363,451
小計	2,572,523	4,320,154
利息及び配当金の受取額	67,914	66,837
利息の支払額	△6,878	△5,140
法人税等の支払額	△1,114,688	△980,531
法人税等の還付額	4,706	18,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,523,577	3,419,361
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,002,911	752,147
有形固定資産の取得による支出	△786,840	△478,250
有形固定資産の売却による収入	603	2,203
無形固定資産の取得による支出	△8,413	△3,073
投資有価証券の取得による支出	△465	△721
投資有価証券の売却による収入	120,359	—
その他	15,330	41,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,662,337	313,749

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	94,654	175,000
長期借入れによる収入	500,000	330,956
長期借入金の返済による支出	△218,124	△229,604
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,394	△5,792
自己株式の取得による支出	△551,484	△442,048
配当金の支払額	△613,833	△663,053
非支配株主への配当金の支払額	△153	△32
その他	△100	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△795,436	△834,573
現金及び現金同等物に係る換算差額	△175,629	△170,026
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,109,826	2,728,511
現金及び現金同等物の期首残高	11,867,928	8,910,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,758,101	11,638,653

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年 8 月 4 日の取締役会決議に基づき、自己株式126,600株の取得を行っております。この結果、当第 2 四半期連結累計期間において、自己株式が441,940千円増加しました。当該自己株式の取得等により、当第 2 四半期連結会計期間末において自己株式が3,441,986千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,215,993	953,028	10,169,022	15,431	10,184,453	—	10,184,453
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,215,993	953,028	10,169,022	15,431	10,184,453	—	10,184,453
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,520,056	△64,081	3,455,975	△39,806	3,416,168	△496,756	2,919,411

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△496,756
合計	△496,756

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産の減損損失16,580千円は、主に遊休資産にかかるものであり、報告セグメントに配分しておりません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,566,937	1,099,699	9,666,636	7,000	9,673,637	—	9,673,637
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,532	1,532	—	1,532	△1,532	—
計	8,566,937	1,101,232	9,668,169	7,000	9,675,169	△1,532	9,673,637
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,394,588	△23,519	3,371,068	△40,780	3,330,288	△413,260	2,917,027

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スパッタ技術によるカラーリング加工、飲料水及びワイン等の事業を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	1,317
全社費用※	△414,578
合計	△413,260

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。